

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 エレマテック株式会社
 コード番号 2715 URL <http://www.elematec.com>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 櫻井 恵
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長執行役員 (氏名) 磯上 篤生

TEL 03-3454-3526

四半期報告書提出予定日 平成25年2月1日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	102,288	15.4	3,791	11.0	3,961	19.5	2,420	24.5
24年3月期第3四半期	88,610	6.2	3,415	4.9	3,316	15.4	1,944	4.2

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 2,611百万円 (90.8%) 24年3月期第3四半期 1,369百万円 (30.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	118.24	—
24年3月期第3四半期	94.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	69,353	31,236	44.8	1,517.15
24年3月期	61,095	29,443	47.9	1,428.89

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 31,061百万円 24年3月期 29,254百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	15.00	—	25.00	40.00
25年3月期	—	15.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	25.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,000	12.6	4,450	9.0	4,300	5.4	2,750	11.7	134.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	21,152,473 株	24年3月期	21,152,473 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	679,011 株	24年3月期	679,011 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	20,473,462 株	24年3月期3Q	20,473,652 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10
(7) 重要な後発事象	11
4. 補足情報	11
海外売上高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、期前半、東日本大震災の復興需要やエコカー補助金を背景にした自動車販売が景気を下支えし、緩やかに回復を続けました。しかし期半ば前後から、世界経済の減速の影響を受け輸出が低調に推移し、景気は弱い動きとなりました。

エレクトロニクス業界におきましては、昨年度の買い替え需要の反動により、薄型テレビ等のデジタル家電製品の販売は低調でした。パソコンの販売は法人の買い替え需要で台数は伸びたものの、販売単価の下落で金額ベースでは低調でした。また、半導体や電子部品等の生産も、スマートフォン関連を除けば低調でした。一方、携帯電話はスマートフォンの販売が好調に推移しました。

このような状況の中、当社グループは、スマートフォン等携帯電話関連及びアミューズメント関連の部材に注力した販売活動に努めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比15.4%増の1,022億88百万円となりました。

利益面につきましては、売上高の増加に伴い売上総利益も増加したことから、営業利益は、前年同期比11.0%増の37億91百万円となりました。

経常利益は、営業利益が増加し為替差益を計上したことから、前年同期比19.5%増の39億61百万円となりました。

税金等調整前四半期純利益は、特別損失を計上したものの、経常利益が増加したことから、前年同期比18.3%増の36億98百万円に、四半期純利益は、前年同期比24.5%増の24億20百万円となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の売上高、営業利益、経常利益及び四半期純利益は、いずれも第3四半期の業績としては、過去最高を更新しました。

当社グループの報告セグメントを基にした、当第3四半期連結累計期間における地域別販売（セグメント間取引の相殺消去前）状況の概要は、以下のとおりであります。

(日本)

売上高は、「電気材料」の販売が増加したことから、前年同期比15.7%増の836億10百万円となりました。営業利益は、前年同期比9.9%増の23億64百万円となりました。

(中国)

売上高は、「電気材料」の販売が増加したことから、前年同期比13.4%増の354億61百万円となりました。営業利益は、前年同期比3.3%減の9億15百万円となりました。

(その他アジア)

売上高は、「電気材料」及び「機構部品」の販売が増加したことから、前年同期比41.9%増の129億7百万円となりました。営業利益は、前年同期比1,110.5%増の3億22百万円となりました。

(欧米)

売上高は、「電気材料」の販売が増加したことから、前年同期比19.7%増の18億87百万円となりました。営業利益は、前年同期比474.7%増の48百万円となりました。

また、当社グループの当第3四半期連結累計期間における商品区分別販売状況の概要は、以下のとおりであります。

(電気材料)

携帯電話及びアミューズメント用等のディスプレイ部品・材料の販売が増加した結果、売上高は前年同期比20.2%増の580億20百万円となりました。

(電子部品)

鉄道車両用等の電気部品の販売が減少した結果、売上高は前年同期比6.9%減の186億55百万円となりました。

(機構部品)

アミューズメント用等の機構部品の販売が増加した結果、売上高は前年同期比22.8%増の160億61百万円となりました。

(その他)

製造設備等の販売が増加した結果、売上高は前年同期比32.6%増の95億51百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比13.5%増の693億53百万円となりました。

流動資産は、「現金及び預金」が減少したものの、「受取手形及び売掛金」及び「たな卸資産」が増加したこと等により、前連結会計年度末比15.0%増の640億49百万円となりました。

固定資産は、「長期貸付金」が増加したものの、「投資有価証券」が減少したこと等により、前連結会計年度末比2.0%減の53億4百万円となりました。

流動負債は、「支払手形及び買掛金」が増加したこと等により、前連結会計年度末比20.8%増の379億29百万円となりました。

固定負債は、「負ののれん」が減少したこと等により、前連結会計年度末比23.9%減の1億88百万円となりました。

純資産は、「利益剰余金」が増加したこと等により、前連結会計年度末比6.1%増の312億36百万円となり、自己資本比率は、44.8%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末は、前連結会計年度末と比べ、現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）が31億67百万円減少し、95億67百万円となりました。

営業活動に使用されたキャッシュ・フローは、23億65百万円となりました。主な内訳としては、税金等調整前四半期純利益が36億98百万円、売上債権の増加による資金流出が103億97百万円、仕入債務の増加による資金獲得が56億45百万円、法人税等の支払による資金流出が14億42百万円であります。

投資活動によって得られたキャッシュ・フローは、1百万円となりました。主な内訳としては、有形固定資産の取得による資金流出が1億18百万円、無形固定資産の取得による資金流出が1億4百万円、長期貸付けによる資金流出が2億円、投資有価証券の売却及び償還による資金獲得が1億49百万円、出資金の回収による資金獲得が1億14百万円、長期貸付金の回収による資金獲得が1億18百万円であります。

財務活動に使用されたキャッシュ・フローは、9億73百万円となりました。主な内訳としては、短期借入金の減少による資金流出が1億59百万円、配当金の支払による資金流出が8億13百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当連結会計年度の連結業績予想につきましては、平成24年10月31日公表の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,764	9,567
受取手形及び売掛金	35,667	46,618
たな卸資産	5,286	6,098
未収消費税等	920	1,054
繰延税金資産	270	276
その他	956	638
貸倒引当金	△180	△204
流動資産合計	55,685	64,049
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,368	2,387
減価償却累計額	△1,552	△1,598
建物及び構築物（純額）	816	789
機械装置及び運搬具	723	733
減価償却累計額	△380	△412
機械装置及び運搬具（純額）	343	320
土地	1,663	1,663
その他	580	605
減価償却累計額	△442	△449
その他（純額）	138	155
有形固定資産合計	2,961	2,929
無形固定資産		
ソフトウェア	122	172
その他	58	48
無形固定資産合計	181	221
投資その他の資産		
投資有価証券	817	549
長期貸付金	5	204
繰延税金資産	109	117
保険積立金	403	477
投資不動産	411	404
その他	597	480
貸倒引当金	△77	△80
投資その他の資産合計	2,267	2,154
固定資産合計	5,410	5,304
資産合計	61,095	69,353

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,955	35,139
短期借入金	164	—
未払法人税等	716	570
賞与引当金	203	300
役員賞与引当金	—	49
関連会社整理損失引当金	—	186
その他	1,365	1,683
流動負債合計	31,405	37,929
固定負債		
繰延税金負債	0	0
退職給付引当金	68	75
負ののれん	63	—
その他	113	112
固定負債合計	247	188
負債合計	31,652	38,117
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142	2,142
資本剰余金	3,335	3,335
利益剰余金	26,002	27,603
自己株式	△694	△694
株主資本合計	30,785	32,387
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32	15
繰延ヘッジ損益	—	△7
為替換算調整勘定	△1,564	△1,333
その他の包括利益累計額合計	△1,531	△1,326
少数株主持分	188	174
純資産合計	29,443	31,236
負債純資産合計	61,095	69,353

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	88,610	102,288
売上原価	79,183	92,174
売上総利益	9,426	10,113
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	2,274	2,435
役員報酬	173	165
運賃及び荷造費	730	815
法定福利費	305	333
旅費及び交通費	366	414
減価償却費	132	129
賞与引当金繰入額	270	282
役員賞与引当金繰入額	45	49
退職給付費用	176	176
貸倒引当金繰入額	80	26
その他	1,456	1,492
販売費及び一般管理費合計	6,011	6,321
営業利益	3,415	3,791
営業外収益		
受取利息	52	13
受取配当金	12	12
負ののれん償却額	108	63
為替差益	—	117
その他	89	50
営業外収益合計	263	258
営業外費用		
支払利息	51	1
持分法による投資損失	29	46
為替差損	256	—
その他	24	40
営業外費用合計	362	88
経常利益	3,316	3,961
特別利益		
投資有価証券売却益	—	24
特別利益合計	—	24
特別損失		
投資有価証券売却損	—	45
投資有価証券評価損	31	43
事業損失引当金繰入額	107	—
出資金売却損	46	11
子会社清算損	3	1
関連会社整理損失引当金繰入額	—	186
特別損失合計	188	287
税金等調整前四半期純利益	3,127	3,698
法人税等	1,177	1,291

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,949	2,406
少数株主利益又は少数株主損失(△)	5	△14
四半期純利益	1,944	2,420

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,949	2,406
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9	△17
繰延ヘッジ損益	—	△7
為替換算調整勘定	△565	224
持分法適用会社に対する持分相当額	△5	6
その他の包括利益合計	△580	205
四半期包括利益	1,369	2,611
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,368	2,625
少数株主に係る四半期包括利益	1	△14

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,127	3,698
減価償却費	182	181
投資有価証券売却損益 (△は益)	△0	21
投資有価証券評価損益 (△は益)	31	43
子会社清算損益 (△は益)	3	1
負ののれん償却額	△108	△63
出資金売却損	46	11
持分法による投資損益 (△は益)	29	46
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	64	26
受取利息及び受取配当金	△65	△26
事業損失引当金の増減額 (△は減少)	107	—
関連会社整理損失引当金の増減額 (△は減少)	—	186
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,796	△10,397
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△65	△720
仕入債務の増減額 (△は減少)	6,887	5,645
未収消費税等の増減額 (△は増加)	153	△134
その他	523	533
小計	5,122	△948
利息及び配当金の受取額	80	26
利息の支払額	△53	△1
法人税等の支払額	△1,331	△1,442
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,818	△2,365
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△191	△118
無形固定資産の取得による支出	△20	△104
出資金の回収による収入	—	114
投資有価証券の売却及び償還による収入	620	149
長期貸付けによる支出	—	△200
長期貸付金の回収による収入	—	118
その他	3	41
投資活動によるキャッシュ・フロー	412	1
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△396	△159
配当金の支払額	△811	△813
その他	△15	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,222	△973
現金及び現金同等物に係る換算差額	△402	170
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,605	△3,167
現金及び現金同等物の期首残高	8,977	12,735
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,582	9,567

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	中国	その他 アジア	欧米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	53,848	25,836	7,636	1,288	88,610	—	88,610
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替高	18,389	5,441	1,458	288	25,578	(25,578)	—
計	72,238	31,278	9,094	1,577	114,188	(25,578)	88,610
セグメント利益	2,152	947	26	8	3,134	280	3,415

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国または地域は、次のとおりであります。

(1) 中国……………中国(香港を含む)

(2) その他アジア…台湾、韓国、インド、東南アジア

(3) 欧米……………USA、チェコ、ポーランド

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	中国	その他 アジア	欧米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	64,305	26,308	9,885	1,788	102,288	—	102,288
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替高	19,305	9,152	3,021	99	31,578	(31,578)	—
計	83,610	35,461	12,907	1,887	133,866	(31,578)	102,288
セグメント利益	2,364	915	322	48	3,652	139	3,791

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国または地域は、次のとおりであります。

(1) 中国……………中国(香港を含む)

(2) その他アジア…台湾、韓国、インド、東南アジア

(3) 欧米……………USA、チェコ

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

海外売上高

前第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上高（百万円）	28,347	7,596	1,411	37,355
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	88,610
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	32.0	8.6	1.6	42.2

(注) 国または地域の区分の方法及び各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。

① 国または地域の区分の方法……………地理的近接度による。

② 各区分に属する主な国または地域……中国（香港を含む）

その他アジア：台湾、韓国、インド、東南アジア

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上高（百万円）	29,353	12,955	1,827	44,136
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	102,288
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	28.7	12.7	1.8	43.2

(注) 国または地域の区分の方法及び各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。

① 国または地域の区分の方法……………地理的近接度による。

② 各区分に属する主な国または地域……中国（香港を含む）

その他アジア：台湾、韓国、インド、東南アジア